

淡海ネットワークセンターの事業等評価（2023年度）

評価 ◎：目標以上達成 ○：ほぼ目標達成
△：目標達成できず ー：実施せず

<組織評価>

評価項目	目 標	区分	2023年度実績	評価(案)
組 織 ビジョン	・現中期計画（計画期間2020～2024）について、組織内での浸透度や取組内容の進捗を把握するとともに、環境変化に対する整合性等について検討を加える。	定性	・中期計画の4年目となり、計画に対する組織内でのより一層の浸透を図るため、週次事務局会議等の場を活用し、取組内容の確認や進捗の把握に努めた。今年度は、コロナ感染も第5類に移行し、計画していた事業は、ほぼ計画通りに実施することが出来た。	○
ガバナンス	・公益法人としての的確な組織運営ができていくかについて、法・定款等から検討を加える。	定性	・財団の監査、県の指導等を通じて、的確な組織の運営に努めた。	○
	・理事会、評議員会で法定とともに事務局提案・報告案件として年間10件を掲げる。	定量	29件	◎
人材育成	・職員の資質向上に向けた財団としての取組内容について、計画的、機会の付与、コミュニケーションの観点から実施状況の評価する。	定性	・オンラインによるセミナー等を積極的に活用し、職員のスキルアップの機会確保に努めた。またコミュニティコーピングについての知識を深める為職員勉強会を開催した。	○
	・年間6回実施	定量	15回 (うち職員勉強会1回開催)	◎
情報公開	・公開申し出等への対応の評価	定性	・公開申し出等 なし	ー
	・法人公開内容の点検・評価	定性	・HPでの公開内容について、随時点検、評価を行った。	○

<事業評価>

評価項目	目 標	区分	2023年度実績	評価(案)
事業体系	・年度当初の事業計画体系について事業進捗等実績から点検・評価を行う。	定性	・随時、点検を行うとともに、理事会や評議員会で議論した。	○
各事業の 考え方	・各事業計画について、目的、効果、改善の視点で点検・評価を行う。	定性	・予算の編成時に、点検・評価を実施するとともに、年度の中間と年度末において見直し、点検を実施した。	○

アウトカム指標

評価 ◎:目標以上達成 ○:ほぼ目標達成
△:目標達成できず ー:実施せず

【重点取組1】活動・組織基盤の強化							評価(案)
■NPO等の事業評価に対する理解度の向上 ＜NPO等の評価実践者の理解度＞							ー
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2021目標	
実績	4.30	3.87				4.50	
セミナー等参加者アンケートにおける「理解度」調査（5点満点による5段階評価）							
■事業評価を習慣化することで団体の組織基盤強化につながる ＜NPO等における事業評価の習慣化＞							△
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	定性・定量	
実績			2	0		3	
出前講座参加団体へのヒアリング （定性／各団体へのヒアリングを通じて団体の活動・組織基盤に関する変化の度合いを見る） （定量／社会的インパクト評価に取り組んだ団体数）							

【重点取組2】「未来ファンドおうみ」の充実							評価(案)
■未来ファンドおうみへの寄付が増える ＜未来ファンドおうみへの寄付金額＞							◎
						単位：千円	
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024目標	
実績	3,010	3,927	2,277	4,152		毎年度 2,000	
各年度の未来ファンドおうみへの寄付金の合計額							
■助成金事業により団体の組織強化、人材育成等につながる ＜助成金事業実施における成果（関係者の変容の度合い）＞							○
						単位：%	
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	定性	
実績	ー	83	87.5	79.7		90	
助成先団体に対するアンケート調査（助成団体の実績報告書に記載の成果達成度の平均値を記載）							

【重点取組3】地域人材の育成							評価(案)
■「おうみ未来塾」卒塾生が地域の課題解決に取り組んでいる ＜「おうみ未来塾」卒塾生が地域活動に取り組んでいる割合＞							◎
						単位：%	
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024目標	
実績	ー	49	60.4	60.4		60	
「おうみ未来塾」卒塾生に対するアンケート調査（直近3期の卒塾生に対するアンケート）							

【重点取組4】情報提供							評価(案)
■情報提供事業により県内市民活動の動向等が把握できる ＜ホームページアクセス数（ページビュー数）＞							◎
単位：件							
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024目標	
実績	53,123	55,737	62,747	76,726		57,000	
センターのホームページの年間ページビュー数 ※2021年度7/1～8/6データ無し。							

【重点取組5】財団の基盤強化							評価(案)
■賛助会員の増加が財団の基盤強化につながる ＜賛助会員数の推移＞							△
単位：人(団体)							
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024目標	
実績	79	89	106	111		150	
各年度の賛助会員数							

【全体】連携・ネットワーク							評価(案)
■センターの事業により新たな連携やネットワークの拡大につながる ＜センター事業実施による成果（関係者の変容の度合い）＞							◎
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	定性	
実績	—	4.11	4.13	4.54		4.5	
センター事業参加者へのアンケート（センターの事業を通じてのアンケート調査により、その理解度・満足度の度合いを見る）							